

款	項	目	担当部局・課名			
2	1	1	総務部 総務課			
事業区分			その他事業（管理部門経費等）			
事業名		節名称		予算額（千円）		
総務一般管理経費		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 委託料	47,548		
			② 使用料及び賃借料	16,867		
			③ 負担金, 補助及び交付金	37,517		
			④			
			⑤			
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		101,932		
該当ページ		43 / 頁	⑦ その他の節など（上記以外）の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			
		45 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			
				549,655		
歳入に関する 項目	予算額（千円） (⑧)	特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	549,655	2,758	114		7,503	539,280
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	子ども・子育て支援整備交付金, 地域生活支援事業費等補助金				
	県支出金	地域生活支援事業費等補助金				
	負担金	雇用保険料, 駐車場利用協力金等				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	<p>送送業務, 例規システム管理業務等の委託により事務の効率化を図る。また, 顧問弁護士法律顧問業務を通じて市の課題解決を図る。</p> <p>職員健康診断業務, 短期人間ドックの実施により職員の健康維持を図るとともに, 研修への参加等を通じて職員の意識改革と資質の向上をめざす。</p>					
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>委託料</p> <p>システム改修業務委託料（人事給与システム） 9,972,000円</p> <p>システム保守管理委託料 13,404,000円</p> <p>職員健康診断業務委託料 9,537,000円</p> <p>文書等配送業務委託料 5,610,000円</p> <p>例規執務サポートシステム更新データ作成業務委託料 3,720,000円</p> <p>例規内容精査支援業務委託料 2,178,000円</p> <p>職員研修業務委託料 1,429,000円</p> <p>顧問弁護士法律顧問業務委託料 1,100,000円 等</p> <p>使用料及び賃借料</p> <p>職員及び議員駐車場賃借料 8,782,000円</p> <p>事務機器等借上料 8,085,000円</p> <p>負担金, 補助及び交付金</p> <p>派遣職員負担金 22,500,000円</p> <p>短期人間ドック所属所負担金 12,698,000円</p> <p>研修会等出席負担金 2,314,000円 等</p>					
別添資料 無 (一覧表/ 図面等)						
<p>継続事業 &gt; 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)</p> <p>職員の健康診断業務や短期人間ドック, カウンセリング等の実施により職員の健康維持を図った。引き続き, 衛生委員会で職場や職員の状況を共有し, 議論を深め, 効果的な対策を検討していく。</p> <p>経営層である部長級職員の組織マネジメント力及び経営層と現場をつなぐ要となる課長級職員の人材マネジメント力, 現場リーダーである係長級職員の業務マネジメント力向上に資する研修を行い, 組織活性化に向けた意識の強化に取り組む。また, 各業務に必要な知識を習得するための専門研修を通じて, 職員の事務レベルの向上を図る。これらを継続することにより, 安定的な行政サービスを行う。</p> <p>また, 安定的な事務の遂行のため例規システムの管理, 送送業務等の委託を継続する。</p>						

款	項	目	担当部局・課名			
2	1	1	総務部総務課・経営企画部秘書広報課			
事業区分		継続事業 (拡充)		政策5 いきいきとした地域		
事業名		節名称		予算額 (千円)		
市制施行20周年記念事業経費		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 7報償費	55		
			② 10需用費	900		
			③ 11役務費	74		
			④ 12委託料	2,700		
			⑤ 18負担金, 補助及び交付金	6,000		
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		9,729		
該当ページ		49 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		300	
			⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		10,029	
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	10,029	0	0	0	6,000	4,029
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容及びその目的 (めざすもの)	本市は、令和6年4月1日で市制施行20周年を迎える。この節目に当たり、これまでの20年の市制の歩みを振り返るとともに、これを契機に持続可能なまちの実現に向けた機運の醸成を図ろうとするもの。 令和6年度においては、20周年記念式典や関連イベント等を実施する。					
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	7 報 償 費		15周年記念式典 (表彰)			
	①委員等謝礼 ・式典司会者謝礼 50,000円 ・託児謝礼 5,000円					
別添資料 無  (一覧表/図面等)	8 旅 費		20周年ロゴマーク			
	①費用弁償 ・招待者旅費等 200,000円					
	10 需 用 費		20周年ロゴマーク			
	①消耗品費 ・市制施行20周年記念式典消耗品等 (案内状用紙, 封筒, 生花等) 500,000円					
	③食糧費 300,000円					
	④印刷製本費 100,000円					
	11 役 務 費					
	①通信運搬費 74,000円					
	12 委 託 料					
	①業務委託料 (物件費) ・市制施行20周年記念事業業務委託料 2,700,000円					
	13 使用料及び賃借料					
	④自動車借上料 100,000円					
	18 負担金, 補助及び交付金					
	⑤補助金 (補助費) ・市制施行20周年記念にぎわい創出イベント等補助金 6,000,000円 地域型イベント 補助率 2/3 上限 30万円, 参加型イベント 補助率 2/3 上限 50万円					
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
・市制施行20周年記念にぎわい創出イベント等補助金 市制施行20周年を記念し、イベント等を企画した団体に補助金を交付する。						

款	項	目	担当部局・課名		総務部・財産管理課	
2	1	3				
事業区分			継続事業		政策 2 安全で快適な生活環境	
事業名			節名称			予算額 (千円)
公共施設解体事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 委託料	5,000	
				② 工事請負費	45,000	
				③		
				④		
				⑤		
実施計画No,		79				
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →			50,000
該当ページ		50・51 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0
		/頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			50,000
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	50,000	0	0	36,000	0	14,000
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	当初の行政目的による使用が終了した施設や老朽化が進行した施設で今後も利用が見込めない施設を解体することで維持管理費の削減や景観及び生活環境の改善を図る。					
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	・委託料：解体工事に係る実施設計・アスベスト調査等 ・工事請負費：解体工事 地元との調整等を終えた施設を、環境悪化につながる施設や倒壊の恐れのある施設など優先順位を見極めながら計画的に解体していきます。  解体予定：旧三良坂放課後児童クラブ、作業道開設機械施設保管倉庫、旧酒屋老人集会所など  【参考】公共施設削減状況 削減目標 261施設 (783施設×1/3) 削減施設数 170施設【進捗率65.1%】(令和4年度末累計) 18施設 (令和5年度見込) 188施設【進捗率72.0%】(令和5年度末累計見込) ※解体みなし施設数28施設を含む削減施設数累計 216施設【進捗率82.8%】					
別添資料	無					
(一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
老朽化の進行や災害等の状況によっては, 施設が損壊し市民の生命身体や財産に危害を及ぼすことも懸念されることから, 現状を踏まえて計画的に解体等を実施する。また, 将来世代への負担の軽減, 景観及び環境改善を図るため, 不用な施設を積極的に解体処分する。						

款	項	目	担当部局・課名			
2	1	3	総務部・財産管理課・甲奴支所			
事業区分		継続事業 (拡充)		政策 2 安全で快適な生活環境		
事業名		節名称		予算額 (千円)		
甲奴支所耐震化等事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 需用費	70		
			② 委託料	12,000		
			③ 工事請負費	219,880		
			④ 備品購入費	2,000		
			⑤ 負担金, 補助及び交付金	150		
実施計画No,		57				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		234,100		
該当ページ		50・51 / 頁		⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		
		52・53 / 頁				
		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		234,100		
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	234,100	10,689	0	209,700	0	13,711
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	地域防災拠点建築物整備緊急促進事業補助金				
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	甲奴支所庁舎の耐震化を確保し, 近隣施設との統合・集約化や維持管理費の低減を図る。 耐震補強工事及びトイレの全面改修, 空調機器等の施設のリニューアル工事を実施予定。					
事業の積算根 拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>1 施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鉄筋コンクリート造(2階建), 昭和44年建築(築53年)</li> <li>延床面積 1,186.48㎡</li> </ul> <p>2 事業費の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>需用費: 移転時の物品保存・運搬用消耗品費 70千円</li> <li>委託料: 仮庁舎 (現甲奴コミセン) から新庁舎への移転業務委託 350千円 工事監理委託 10,450千円 旧甲奴コミセン解体等設計委託 1,200千円</li> <li>工事請負費: 耐震化・改修工事等 219,880千円</li> <li>備品購入費: 会議室机・椅子・記載台等庁用備品 2,000千円</li> <li>負担金: 下水道受益者負担金 150千円</li> </ul> <p>3 整備方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安全性向上: H29の耐震診断報告書に基づき耐震改修工事を行う</li> </ul> <p>4 スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>R7年2月 工事完成</li> </ul>					
別添資料	R7年3月 仮庁舎から新庁舎へ移転					
無	R7年2~3月 広報, HP等周知					
(一覧表/ 図面等)	R7年4月 新庁舎業務開始					
	R7年度中 仮庁舎 (旧甲奴コミュニティセンター) 解体工事					
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						



款	項	目	担当部局・課名			
2	1	3	総務部・財産管理課			
事業区分		新規事業	政策2 安全で快適な生活環境			
事業名		節名称			予算額 (千円)	
市役所本庁舎駐車場整備事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 委託料	3,000		
			② 工事請負費	56,000		
			③ 公有財産購入費	65,000		
			④			
			⑤			
実施計画No,		-				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →			124,000	
該当ページ		52・53 /頁			⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →	0
					⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →	124,000
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	124,000	0	0	0	124,000	0
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容及びその目的 (めざすもの)	市役所本庁舎に新たに駐車場を整備することにより、民間駐車場借上経費削減、高齢者等の負担軽減、恒常的な駐車場不足や混雑を解消し、来庁者の利便性の向上等を図る。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料：測量及び実施設計 3,000千円</li> <li>・工事請負費：駐車場整備工事 56,000千円</li> <li>・公有財産購入費：土地購入費 65,000千円</li> </ul> <p>整備概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・位置 十日市中二丁目 (本館北側)</li> <li>・駐車台数 約40台</li> <li>・購入土地面積 1,142.81㎡</li> </ul> <p>駐車場の現状</p> <p>駐車台数 89台</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般駐車場 83台 (東館横45台・市道側38台)</li> <li>・おもいやり駐車場 4台</li> <li>・夜間駐車場 2台</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>平日 (午前)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>平日 (午後)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>申告時期</p>  </div> </div>					
別添資料	無 (一覧表/図面等)					
<p>継続事業&gt; 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め、費用対効果が大い、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など)</p>						

款	項	目	担当部局・課名		総務部・財産管理課	
6	1	6				
事業区分			継続事業		政策 2 安全で快適な生活環境	
事業名			節名称			予算額 (千円)
地籍調査事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 委託料	173,089	
				② 使用料及び賃借料	2,426	
				③		
				④		
				⑤		
実施計画No,		70				
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →			175,515
該当ページ		142,143 /頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			9,585
		144,145 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			185,100
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	185,100	0	106,038	0	100	78,962
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金	地籍調査事業費負担金				
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	地籍調査事業は、毎筆の土地について、土地所有者等の立会を求め、所在・地番・地目・境界を調査し、境界の位置並びに地積に関する測量を行い、その成果を取りまとめた簿冊（地籍簿）と図面（地籍図）を作成するものです。境界をめぐるトラブル防止や課税の適正化・公平化を図ることが主な目的です。					
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務委託料 (物件費) : 地籍調査測量等業務委託料 172,186千円 新規着手地区 1.52km<sup>2</sup> (三良坂町灰塚, 三和町上板木地区, 吉舎町吉舎地区) 継続地区 7.548km<sup>2</sup> (糸井町, 神杉地区, 君田町櫃田, 吉舎町三玉)</li> <li>・施設機器等管理委託料 : 事務機器の保守管理委託料 903千円</li> <li>・事務機器等借上料 : 一筆地調査支援システムの借上料 2,416千円 201.3千円/月×12ヶ月</li> </ul>					
別添資料	無  (一覧表/図面等)					
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
公共事業の実施予定地において、事業実施を急ぐとともに、地域からの強い要望に基づき、順次、事業に着手している。本市全体の進捗率は、令和5年度末で69.9% (前年度+0.3ポイント) , 令和6年度末で70.6%を見込んでいる。						

款	項	目	担当部局・課名			
8	5	1	総務部・財産管理課			
事業区分		新規事業		政策2 安全で快適な生活環境		
事業名		節名称		予算額 (千円)		
定住促進住宅民間譲渡事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 役務費	330		
			② 委託料	27,200		
			③			
			④			
			⑤			
実施計画No,		-				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		27,530		
該当ページ		176・177 / 頁		⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		
				⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 → 27,530		
歳入に関する項目	予算額 (千円)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
	(⑧)	国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	27,530	0	0	0	0	27,530
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容及びその目的 (めざすもの)	三次市定住促進住宅の施設の老朽化への対応や入居者の減少などの課題を解決するため、民間ノウハウを活用した老朽化対策や入居率の向上等を目的に民間事業者への譲渡に取り組む。					
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役務費：新聞広告 330千円</li> <li>・委託料：不動産鑑定評価業務委託 3,200千円 用地境界測量等業務委託 24,000千円</li> <li>・建設年度等</li> </ul>					
		寺戸	寺戸第二	三良坂	吉舎	
	建設年度	昭和56年度	昭和60年度	昭和57年度	昭和62年度	
	築年数	築41年	築37年	築40年	築35年	
	耐用年数	47年	47年	47年	47年	
	構造	RC造5階建	RC造5階建	RC造5階建	RC造5階建	
	・管理戸数 (令和4年度末)					
		寺戸	寺戸第二	三良坂	吉舎	計
	管理戸数	80戸	80戸	80戸	80戸	320戸
	入居戸数	35戸	32戸	24戸	16戸	105戸
入居率	43.80%	40.00%	30.00%	20.00%	33.40%	
・スケジュール						
令和5年12月 入居者説明会						
令和6年度上期 用地測量, 不動産鑑定, 募集要項決定						
令和6年度下期 公売公告, 仮契約, 条例廃止等関連議案提出						
令和7年度上期 引継ぎ期間						
令和7年度下期 民営化						
別添資料	無					
(一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						

款	項	目	担当部局・課名		総務部・財産管理課						
8	5	2									
事業区分			継続事業		政策 2 安全で快適な生活環境						
事業名			節名称			予算額 (千円)					
市営住宅等改修事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 委託料	6,000						
				② 工事請負費	70,000						
				③							
				④							
				⑤							
実施計画No,		56									
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →			76,000					
該当ページ		176・177 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0					
		/ 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			76,000					
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)					
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他						
令和6年度 (予定)	76,000	34,200	0	0	41,800	0					
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称									
	国庫支出金	社会資本整備総合交付金 (地域住宅計画事業)									
	県支出金										
	負担金										
事業内容及びその目的 (めざすもの)	安全で快適な住まいを供給するため、老朽化した市営住宅等を計画的に改修し、施設の長寿命化等を図る。										
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	○市営下原住宅外壁改修等事業 委託料：工事監理委託 2,000千円 工事請負費：外壁等改修工事 70,000千円 住宅の概要			【住宅の外観】 							
	<table border="1"> <tr> <td>種類</td> <td>公営住宅・特定公共賃貸住宅</td> </tr> <tr> <td>建築年</td> <td>平成13・15年</td> </tr> <tr> <td>管理戸数</td> <td>58戸 (公45・特13)</td> </tr> </table>			種類	公営住宅・特定公共賃貸住宅	建築年	平成13・15年	管理戸数	58戸 (公45・特13)		
種類	公営住宅・特定公共賃貸住宅										
建築年	平成13・15年										
管理戸数	58戸 (公45・特13)										
別添資料  無  (一覧表/図面等)	○市営西田2号住宅外壁改修等事業 委託料：実施設計委託 4,000千円 (1・2号棟) 住宅の概要			【住宅の外観】 							
	<table border="1"> <tr> <td>種類</td> <td>公営住宅・特定公共賃貸住宅</td> </tr> <tr> <td>建築年</td> <td>平成9~13年</td> </tr> <tr> <td>管理戸数</td> <td>48戸 (公36・特12)</td> </tr> </table>			種類	公営住宅・特定公共賃貸住宅	建築年	平成9~13年	管理戸数	48戸 (公36・特12)		
種類	公営住宅・特定公共賃貸住宅										
建築年	平成9~13年										
管理戸数	48戸 (公36・特12)										
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)											
市営住宅等を長期にわたって良好に維持管理していくためには、屋上防水や外壁改修など経年劣化に応じて予防保全的な観点から、適時・適切な修繕を計画的に実施していくことが必要のため。											

款	項	目	担当部局・課名		
12	1	1,2	総務部 財政課		
事業区分		その他事業（管理部門経費等）			
事業名		節名称		予算額（千円）	
元金及び利子		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 償還金, 利子及び割引料（長期償還金）	5,576,593	
			② 償還金, 利子及び割引料（長期債利子）	123,554	
			③ 償還金, 利子及び割引料（一時借入金利子）	500	
			④		
			⑤		
実施計画No,					
* 三次市予算に関する説明書		⑥（①～⑤の計）		→ 5,700,647	
該当ページ	214 / 頁	⑦その他の節など（上記以外）の合計額 * 該当なし"0"を挿入		→	
	215 / 頁	⑧（⑥+⑦）事業合計額		→ 5,700,647	
歳入に関する項目	予算額（千円） ⑧	特定財源内訳（千円）			一般財源（千円）
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和6年度（予定）	5,700,647		587		92,436
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金	森林整備活性化資金制度利子補給金補助金			
	負担金	市営住宅使用料 外2件			
事業内容及びその目的 (めざすもの)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設事業等に充当するために発行した市債の元金償還金及び利子</li> <li>・一時借入金の利子</li> </ul>				
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>市債の元金償還金 5,576,593千円 (50,143,530千円)</p> <p>うち、過疎対策事業債 3,128,335千円 (27,826,874千円)</p> <p> 辺地対策事業債 118,327千円 ( 548,077千円)</p> <p> 合併特例事業債 431,929千円 ( 3,277,382千円)</p> <p> 災害復旧事業債 159,110千円 ( 2,197,196千円)</p> <p> 臨時財政対策債 1,103,244千円 ( 9,044,517千円)</p> <p>※ ( ) は、令和6年度末現在高見込額</p> <p>市債の利子 123,554千円</p> <p>うち、過疎対策事業債 56,131千円</p> <p> 辺地対策事業債 850千円</p> <p> 合併特例事業債 11,499千円</p> <p> 災害復旧事業債 4,829千円</p> <p> 臨時財政対策債 9,767千円</p>				
別添資料	無				
(一覧表/図面等)	一時借入金分の利子(金融機関分, 基金繰替分) 500千円				
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点（ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など）または、継続としたその主な理由（要綱等の定め、費用対効果が大い、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など）					